

2025年3月27日

独立行政法人

中小企業基盤整備機構

**起業支援ファンド
「Frontier Innovations 1号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、Frontier Innovations 1号有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として最大25億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「Frontier Innovations 1号投資事業有限責任組合」は、産官学の関係者を巻き込み、宇宙・非宇宙のディープテック分野におけるシード・アーリーステージのスタートアップに対して投資及びハンズオン支援を行うことにより、ディープテックスタートアップの成功例の輩出、ひいてはスタートアップエコシステムの拡大・新産業の創出を目指しています。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：松野、岡）

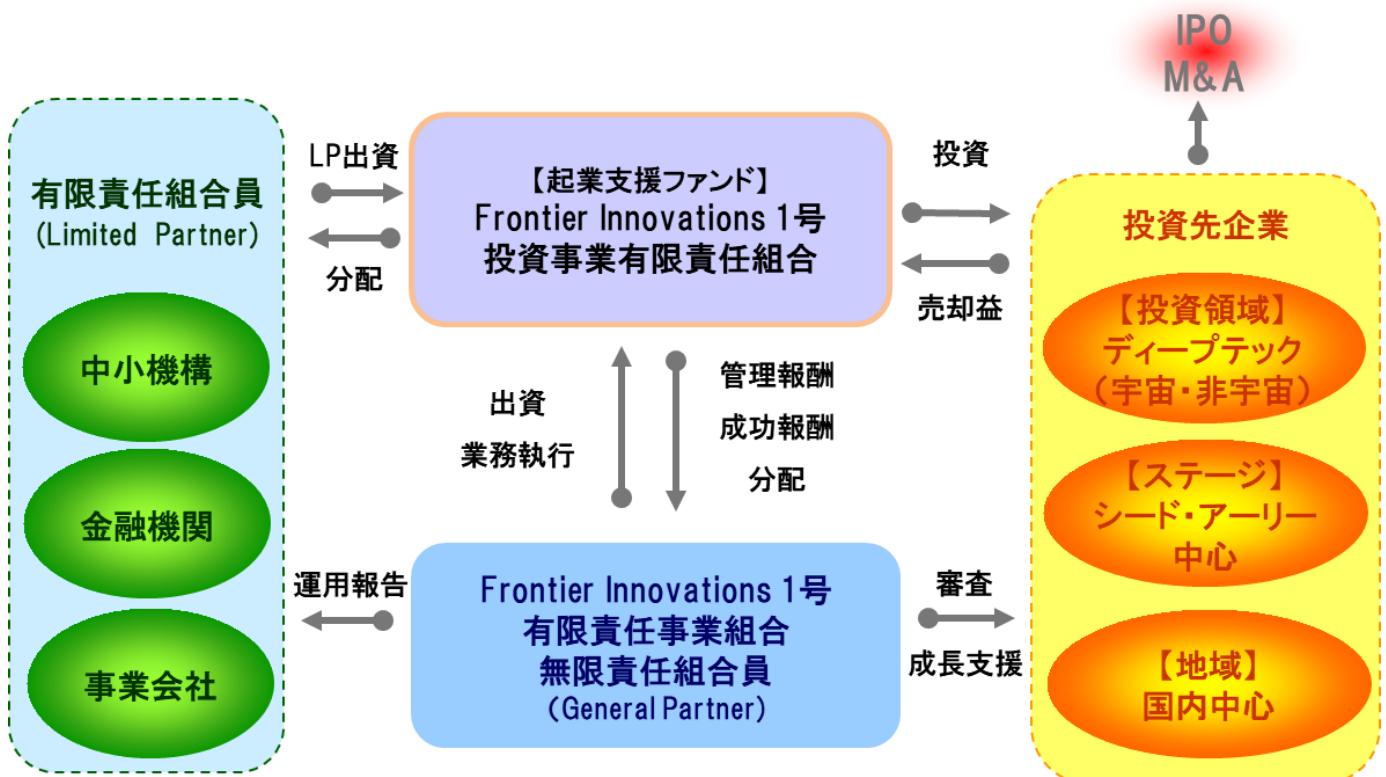
住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番地1号 虎ノ門37森ビル

電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆ 「Frontier Innovations 1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「Frontier Innovations 1号投資事業有限責任組合」は、Frontier Innovations 1号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- Frontier Innovations 1号有限責任事業組合は、パートナーである西村 竜彦氏、浜野 豊氏及び湯田 智氏を中心に構成され、宇宙、及び非宇宙(クライメイトテック、AI、ロボティクス、センサー/要素技術関連、AR/VR 等、先端/フロンティア技術分野)のディープテックスタートアップのシード・アーリーステージを主な投資対象として、リード/ハングズオン投資・支援に取り組む方針です。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smr.j.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smr.j.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion000004bys-att/supporter_fund_investment_2023fy.pdf